

## ビジネスイベントに関わる海外からの出張者向けの注意事項を公表

政府・首相府直轄で、会議や展示会などのビジネス関連イベントの運営・促進を行うタイ・コンベンション& エキシビション・ビューロー(TCEB)は10月18日、ビジネス関連のイベントでタイを訪問するビジネス客を対象に、服装をはじめとする注意事項を公表した。

<http://www.tceb.or.th/nc/news-download/news/detail/article/908-tceb-statement-recommendations-regarding-mourning-period-of-his-majesty-king-bhumibol-adulyadej/>

内容は、以下のとおり、タイ国政府観光庁が海外からの観光客向けに公表した注意事項にならうものとなっている。TCEBは、出張予定のあるビジネス客に対し、予定通りの出張を促す一方、服喪期間であることを理由に、いくつかの施設で開館時間の変更や調整なども予測されるところ、使用するエージェントや現地メディアから常に最新情報を入手することを勧告している。

なお、出張者からの電話による情報照会は、TCEB 事務所: +66(0)26946000 もしくは同コールセンター: 1105(タイ国内のみ)で受け付けている。

- 多くのタイ国民は弔意を表すため、現在、黒または白の衣服を着用しています。ビジネス訪問者に関しては、同様の対応を求めるものではありませんが、可能な限り、公共の場においては、暗めの色で礼節をもった衣服の着用が推奨されます。
- ビジネス訪問者におかれては、不謹慎、不適切な言動はご遠慮下さい。
- 観光関連施設は概ね、平常通り開館されていますが、国葬の執り行われるワット・プラケーオ(エメラルド寺院)及び王宮は現在、入場観光ができません。
- 政府は、バーやナイトクラブなどの娯楽施設に対し営業の自制について協力を求めています。なお、営業についての決定は各店舗に委ねられています。
- 多くの伝統・文化行事は予定通り行われますが、お祝い事はプミポン・アドゥンヤデート国王陛下を偲ぶのに相応しい内容に変更される可能性があります。
- 全ての交通機関、銀行、病院、その他の公共サービスは平常通りご利用いただけます。
- 各関連機関により、タイ国民及びタイを訪問されるビジネス客の旅行を円滑にするため、タイ全土で安全基準の引き上げを実施しています。

以上